

ついに開発！放火やタバコの不始末は許さない！！

“初期”段階で火災を発見する巡回警備ロボット

～“高感度匂いセンサ”をロボットに搭載し、公開実験！～

九州大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、北九州市立大学、新コスモス電機(株)、(株)テムザック、北九州市消防局は、消防庁防災科学技術研究推進制度にて、「分子認識による超高感度火災検知センサの開発」(平成16～18年度)を行いました。このたび、九州大学にて、本開発成果の公開実証実験を行います。

開発概要

近年、単身世帯や独居老人などの高齢者住宅の増加、さらに一般家庭のホームセキュリティー意識の高まりから、広く防災の必要性和意識が強くなってきています。一方で、家庭内の失火や放火が火災発生原因として増えている状況において、火災を未然に防ぎ、あるいは火災の発生をごく初期の段階で発見する技術開発が強期待望されております。しかしながら、**火災の予兆をスピーディー、かつ高感度で検出できるようなセンサはこれまで開発されておられません。**

我々が日常において火災を検知するのは、火や煙を目で発見する前に、「こげ臭いな・・・」という、嗅覚によるところが大きく、平常時に雰囲気として存在する匂いとは違った「異常な匂い」が火災の予兆として発生します。

我々はこの点に注目し、このたび、**煙や炎が上がるよりも早い段階で発生する「異常な匂い(異臭)」とガスをキャッチできるセンサと診断プログラムを開発し、巡回警備中のロボットに搭載することで火災の予兆を確実に判断し、火災を未然に防ぐセキュリティシステムの構築を目指しました。**

この“動く”火災検知センサロボットは、火災源の早期発見を可能とします。

平成16年度から3年間のプロジェクトで、今年が最終年であり、市場ニーズを念頭に置いた高感度匂いセンサを搭載した実証実験用ロボットを用いた有効性実験を行います。

下記の予定で公開実証実験を開催致しますので、是非ご取材ください。

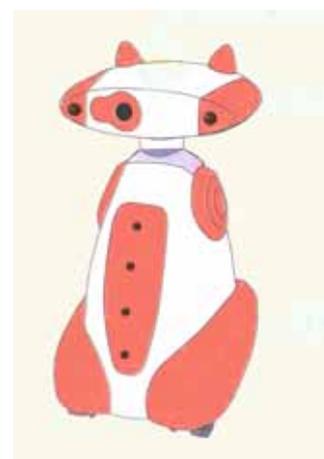
報道関係者向け公開実証実験

日 時: 平成19年2月21日(水)
受付 : 10時00分～
説明会 : 10時30分～
デモンストレーション : 11時00分～
関係者・報道関係者対象

会 場: 九州大学 箱崎キャンパス
福岡市東区箱崎6丁目10番1号 工学部2号館3階

お願い

香水などの強い匂いは実験に支障を来しますので、ご遠慮ください。



イラスト画像です。

ご取材いただける場合は、恐縮ですが下記ご取材連絡用紙にご記入の上、FAXにて2月20日(火)15時までにご回答下さいますようお願い申し上げます。

FAX 093 - 581 - 3521 株式会社テムザック 行

ご取材連絡 FAX 用紙

ご面倒ですが、下記の所定欄にご記入をお願い致します。
なお、複数でのご参加の場合もこの用紙をご使用ください。

貴社名		
ご所属		
お名前		
ご連絡先 TEL	TEL	FAX
FAX	Email	
Email		

会場へのアクセス

九州大学 箱崎キャンパス
〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
電話:092-642-2111

< 空路 >

福岡空港 地下鉄「中洲川端駅」下車、
貝塚方面へ乗換 「箱崎九大前駅」で
下車

< JR >

「JR 博多駅」「中洲川端駅」下車、貝塚
方面へ乗換 「箱崎九大前駅」で下車



【本件にかかる問い合わせ先】

< プロジェクトについて >

九州大学 システム情報科学研究院 助教授 林 健司

TEL 092-802-3762 FAX 092-802-3770

E-mail hayashi@ed.kyushu-u.ac.jp

URL <http://ultrabio.ed.kyushu-u.ac.jp/>

< ロボットについて >

株式会社テムザック 広報 竹本、須藤

TEL 093-581-5353 FAX 093-581-3521

E-mail pr@tmsuk.co.jp

URL <http://www.tmsuk.co.jp>